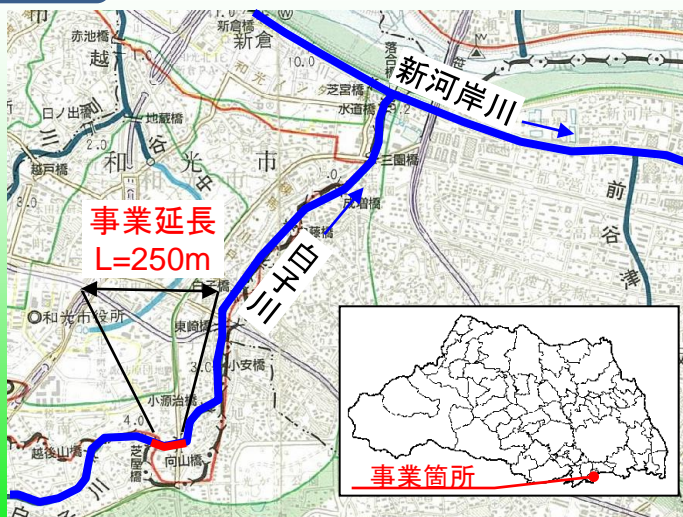


位置図



事業概要

開始年度	平成21年度
事業延長	L=250m
事業内容	遊歩道 L= 200m
	ワンド整備 1箇所
	広場整備 A= 2,200㎡
	階段整備 1箇所
	河床安定工 1箇所

地域の声

- ・広々として自然を感じられる空間に生まれ変わりました。
- ・芝生広場を地域の活動等に有効に利用していきたい。

事業経緯

白子川水辺再生検討会

- ・第1回 (H21.7.23)
- ・第2回 (H21.9.25)
- ・第3回 (H21.12.12)
- ・第4回 (H22.2.11)
- ・第5回 (H22.10.5)
- ・第6回 (H22.11.24)
- ・第7回 (H23.9.7)

↓
測量・設計 (H21.6~H22.6)

↓
工事 (H22.11~H23.8)

検討会メンバー

白三西牛房自治会、ひまわりの会、
白子川と流域の水環境を良くする会、
NPO法人和光・緑と湧き水の会、
和光市立第5小学校、
和光市環境づくり市民会議、
和光市、埼玉県



地域活動

- ・地元団体が水質調査を実施
- ・川の国応援団美化活動団体が清掃活動を実施

整備の状況

整備前



水辺へのアプローチがない(H22.4撮影)

整備後



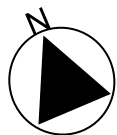
広場と親水施設を一体的に整備(H23.9撮影)

整備テーマ
ポイント

水や生物と親しむことができ、水際に近づける場所の創出

- ポイント①: 自然と触れ合え、利用しやすい場をつくる
- ポイント②: 近づきたくなる、良好な水辺環境をつくる
- ポイント③: 河川の自然環境と調和した景観をつくる
- ポイント④: 生き物が生息しやすい環境をつくる

★: ビューポイント



広場

子供から高齢者まで誰もが自由に利用できる広場を整備しました。



水際に近づける階段

階段を整備し、安心して川に近づけるように水辺へのアクセスを確保しました。

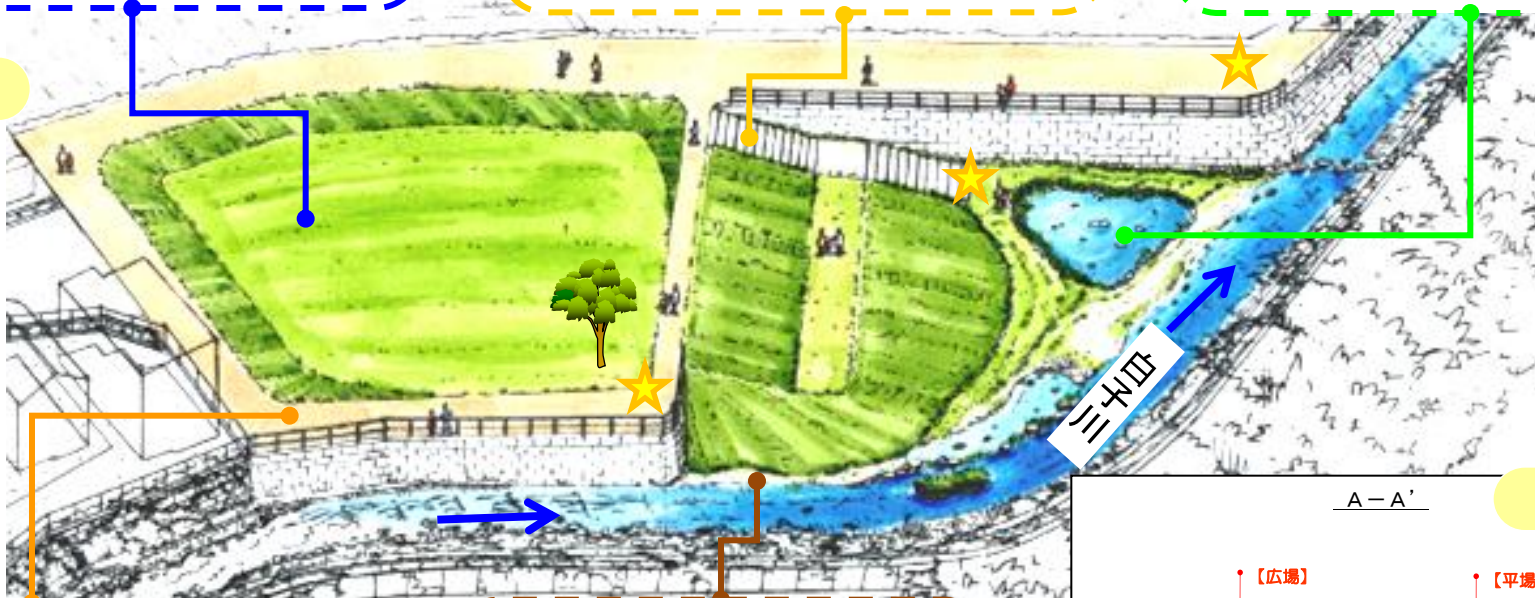


ワンド

湧水を利用した池やワンドを作り、水辺の生き物のすみかとなる豊かな環境を創出しました。



平面図



遊歩道

広場の周りには水辺を快適に散策することができるよう、遊歩道を整備しました。



河床の低下を防ぐ河床安定工

河床に石を並べることで、河床の低下を防止しました。



横断面図

